

令和元年（平成31年）度事業報告

1. 幼児体育指導者検定（認定試験）の策定・実施

幼児体育指導者検定（認定試験）は全体で1,781名であった。

幼児体育指導者1.2.3級取得の一般会場認定試験として24会場において425人を対象に実施、認定校会場は、48会場において1,070人を対象に実施した。幼児体育指導者4.5級取得の一般会場認定試験として13会場において38人を対象に実施、認定実施校会場は、13会場において248人を対象に、別紙のとおり実施した。資格・級付与者数は1,650名で、各級の内訳は検定員0名、1級41人、2級1318人、3級5名、4級226名、5級60名である。

資格・級未付与者（不合格・その他）は131名である。受験をしたが当協会の試験の基準に満たなかった者や途中で不参加になった者は不合格とし受験日当日欠席の連絡を受けた者や止むを得ない理由があり後日別会場へ受験を移動した者がその他としてある。

新型コロナウイルス感染症防止対策の影響により一般会場は1会場、認定校会場は11個会場の中止もしくは延期があった。予約を含め約209名が中止・延期振替になった。

区分や各会場の詳細は別紙に報告する。

2. 幼児体育健康教育講習会の実施

幼児体育健康教育講習会は、16会場において704人を対象に実施した。

新型コロナウイルス感染症防止対策の影響により1会場の中止があった。約5名の中止・延期振替になった。

区分や各会場の詳細は別紙に報告する。

II その他

1. 会場の増設、受験生の増加により、検定員制度講習会を実施

1) 平成31年、令和元年に開催し検定員育成目的として年度内2回実施

①実施日：5月11日、5月18日、19日／2月1日、8日、9日

②結果：10名が参加した。

③備考：検定員は0名

2. 普及活動とし、『ウェルネス』の創刊号を着手

1) 子ども全般に関する情報収集、「たくましさ作り」を多角的多面的に捉え、今後の検定や講習、教材作成へ繋げる。

3. ようたい教室・更新講習・特講は幼児体育健康教育講習会として幼児体育指導者の資格会員の技能向上と、非会員ではあるが保育士・幼稚園教諭・スポーツ関連団体の教職員対象に即戦力として現場活用できる講習内容にプラスし、中長期的な指導力を養うため今年度も拡充して行った。現場のニーズや子ども達の健康発達発育に関する材料を集め来年度の講習会の演目として活用できた。